

# ちょっと気になる お子さんの

みんなと違うかも?  
の悩みをサポート

あれ?



# こんなことありませんか? ちょっと気になるウチの子の

いつもお子さんの行動や様子のなかで、  
ママやパパが「あれ?」と思っていることはありませんか?

あれ?



## 何度も呼んでいるのに…

遊びに夢中で、まったく  
こっちに気づかない。  
いつもこうなんだよね。  
同じ遊びを1人で  
ずっと繰り返して、  
飽きないのかな?



あれ?

## スーパーで お買い物なのに…

「一緒にいて」って  
言っているのに、  
突然走り出したり。  
ちょっと目を離すと、  
すぐにどこかに行っちゃう。



あれ?

## 2歳のお誕生日!…

いつになつたら、しゃべるのかな?  
話しかけても何も言わずに、  
だまつたまま…



あれ?

## 保育園の発表会…

みんな楽しそうにお遊戯しているのに、  
ひとりだけ出てこないよ。  
また、衣装着るのを嫌がって  
保育士さんを困らせて  
いるのかな?



あれ?

## いろんな食事を 作ったのに…

おいしそうな料理を  
たくさん作ったのに、  
どうしていつも白いご飯だけしか  
食べないの?



あれ?

## あんな不安定な 場所にのぼってる…

自分の背より高い  
カラーボックスの上に  
のぼるなんて、  
下に落っこちたらたいへんだよ、(( ))  
怖くないのかな?

あれ?



## せっかくの お出かけなのに…

DVDだからいつでも好きな時に見られるよ。  
たまにしかない、お出かけのほうが  
楽しみじゃないの?



あれ?

## お昼寝も していないのに…

いっぱい遊んだし、お昼寝もしていないのに、  
どうして夜遅くなても眠くならないの?



あれ?

# 発達の遅れ、アンバランスは特別なことではありません

子育てのなかで、お子さんの発達の遅れに不安を感じているものの、どうすればよいか分からずに、悩みを抱え込んでいませんか？  
発達に専門的なサポートが必要なケースは、めずらしいことではありません。  
これまでに、たくさんの子どもが名古屋市の支援施設を利用しています。

Q

他の子どもと、すごく違うわけではないけれど…心配しすぎなのかな？

A

子育て中の**5人に1人**が  
子どもの発達に不安を感じたことがあります。

小学校に入学するまでに、子どもの発達に不安を感じたことがある保護者は2割以上います。不安の内容は身体機能の発達であったり、こころの発達に関わることなどさまざまです。



「不安を感じたことがある」の主な内容

- |                                     |       |
|-------------------------------------|-------|
| ◎落ち着きがない、<br>こだわりが強いなどの気になる行動が見られる。 | 23.3% |
| ◎年齢に対して言葉が遅れている。                    | 18.4% |
| ◎友だちと遊べない。                          | 10.1% |
| ◎身体の発育が遅れていたり、発育が気になるところがある。        | 9.2%  |
| ◎食事、排泄、衣服の着脱など身の回りのことをする力が身についていない。 | 8.3%  |
| ◎人に関心がなかったり、人見知りが特に強い。              | 6.9%  |
| ◎年齢に応じた運動ができない。                     | 6.1%  |
| ◎知的な発達が遅れている。                       | 4.8%  |

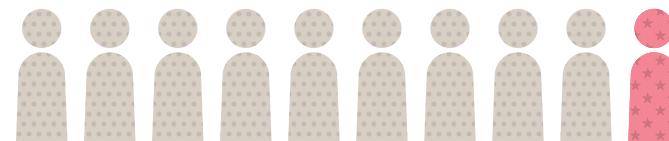
平成28年名古屋市子どもの育ちと保護者意識に関する調査より

Q

発達の専門機関を利用するには、  
少し大げさな気もするけれど…

A

就学前の**10人に1人**が  
地域療育センターを利用したことがあります。



名古屋市の事業利用実績より



小学校入学時、  
クラスのおよそ3人が  
利用経験者です。

※名古屋市立の小学校は、  
1・2年生は1クラス約30人。

## 専門家からのコメント

### 子どもの健やかな育ちのために、早めの相談を

(愛知県立大学 教育福祉学部准教授／三山 岳さん)

子育てのなかで、我が子の育ちがふと心配になることがあります。同じ年齢の他の子どもを見てそう感じる人もいれば、子育てがうまくいかないと悩んでいる時にそう感じる人もいるでしょう。子どもの発達について悩むことは決して特別なことではありません。しかし、悩みを解決しようとして調べた情報が不正確で誤解を生み、さらに悩みが深くなってしまう場合があります。

そのような時、保健センターや地域療育センターにいる経験を積んだ発達の専門家への相談が、マイナスになることは決してありません。悩みは自然に気にならなくなる場合もある一方で、お子さんに支援が必要な場合もあります。親だけであれこれ悩むのではなく専門家に相談することで、一人ひとりに応じたサポートと一緒に考えることができます。子どもの健やかな育ちのために「あれっ？」と感じたら、ぜひ早めの相談をしてみてください。

# ひとりで悩むより、まずは相談してください

子どもの発達について、悩みを抱えるママやパパは多いはず。  
周囲には話しにくかったり、不確かな情報に不安になることもあります。  
ひとりで抱え込まず、まずは相談してみませんか？

各区の保健センターには「子育て総合相談窓口  
(子育て世代包括支援センター)」があり、  
保健師※などが子育てのサポートをしています。  
お気軽にご相談ください。



※看護師免許に加えて専門の養成課程を修了し、  
住民の健康や子どもの成長のために面談や家庭訪問、講習などを行う専門職。



自分の子どもの行動が、  
他の子と少し  
違う気がするんです。

それは心配ですね。  
一緒に  
考えてみましょう。



子どもの発達は一人ひとり異なり、個人差がとても大きいものです。  
お子さんの様子や保護者の気持ちを詳しく聞かせていただき、アドバイスをさせていただきます。

## 子育て総合相談窓口(子育て世代包括支援センター)専用電話

対象エリア	連絡先	対象エリア	連絡先
千種区	☎ 757-7033	熱田区	☎ 679-3086
東区	☎ 979-3588	中川区	☎ 364-0065
北区	☎ 910-6815	港区	☎ 655-8745
西区	☎ 529-7105	南区	☎ 619-7086
中村区	☎ 486-6388	守山区	☎ 797-5220
中区	☎ 269-7155	緑区	☎ 899-6518
昭和区	☎ 745-6030	名東区	☎ 769-6288
瑞穂区	☎ 837-3285	天白区	☎ 847-5981

電話相談 月～金曜日/8:45～17:15（祝日、年末年始を除く）

来所相談 月～金曜日/9:00～16:30（祝日、年末年始を除く）

## アドバイスの例

case  
1

子どもの発達は育児書で紹介されている例のとおり進むわけではありませんよ。お子さんなりに発達していくので声かけを工夫したり、公園や地域の遊び場へ出かけていろいろな経験をつんで少し様子を見てはいかがでしょうか。心配が続くようでしたら、またご相談ください。

case  
2

遊びや人との関わりが子どもの発達をうながします。同じ年頃の子どもや保護者が集まる、親子の遊び場が市内に103か所あります（令和2年4月現在）ので参加してみてはいかがでしょうか。また、保健センターでは、発達の相談ができる親子教室や個別の相談もありますので参加してみませんか。

▲ 親子の遊び場、親子教室について 詳しくは8ページへ

case  
3

お子さんは得意なこと、不得意なことの差が大きいようですね。苦手な部分をどのように伸ばしていくとよいかななど、子どもの発達の専門機関である地域療育センターに相談してみてはいかがでしょうか。

▲ 地域療育センターについて 詳しくは10ページへ

# ママやパパを応援！なごやの子育て支援

子育てを頑張るママやパパへの子育て支援をご存知ですか？

子どもの発達についての悩みを相談したり、

子育て家庭が集まる交流の場に出かけてみませんか。



## 乳幼児発達相談

保健センターでは乳幼児健診や子育て総合相談窓口（子育て世代包括支援センター）で、子どもの発達に悩んでいる保護者の相談に応じています。お子さんと保護者の状況に応じて医療機関・地域療育センターなど、他の専門機関の紹介もしています。

### 1 身体面の発達の相談

体重の増えが少ない、はいはいができない、歩き始めが遅い  
など、身体面の発育・発達の相談に応じています。  
(担当スタッフ)  
医師、保健師・管理栄養士など

### 2 精神面の発達の相談

**親子教室**（区によって教室の名称が異なります）  
集団遊びなどプログラムのなかでお子さんの様子を見せていただき、  
関わり方などのアドバイスをします。3歳未満の子どもが対象です。  
(担当スタッフ)  
保健師、心理専門職など

**個別相談**（区によって教室の名前が異なります）  
お子さんの様子を個別に見せていただくとともに、ご家庭や保育所・  
幼稚園などの様子を聞き取り、関わり方などのアドバイスをします。  
(担当スタッフ)  
保健師、心理専門職

## 保健師の訪問

妊娠期から就学まで、継続支援が必要な妊産婦や  
子どもに対して、保健センターの保健師が家庭訪問や  
電話で相談に応じ、状況に応じて専門機関を紹介します。  
発達の心配がある場合はご家庭や保育所等を訪問し、  
お子さんの様子を確認しながら相談に応じています。



## 親子の遊び場

主に0歳から3歳までの子どもとその保護者がいつでも気軽に集い、交流できる場です。子どもは絵本やおもちゃがたくさんある場で、みんなと一緒に自由に遊ぶことができます。保護者は子育て仲間と「つながる場」であり、所定の研修を修了した子育て支援の専門スタッフに子育ての悩みなどを相談できます。「地域子育て支援センター」「子育て支援拠点」「子育て応援拠点」があり、利用料はすべて無料です。

\*講座の参加などについては、実費が必要な場合があります。

実施場所はカンタン検索

子育てアプリ  
NAGOMii



iPhone  
端末をご利用の方



Android  
端末をご利用の方



## 専門家からのコメント

### もっと気軽に、子育て支援を利用しましょう

（愛知県立大学 教育福祉学部教授／山本 理絵さん）

子どもが歩き回るようになると外で遊びたがるのに、安心して遊べる場所がなかったり、雨の日に行き場がなかったりして困ることもあるでしょう。そんな時、子育て交流の場に出かけてみましょう。安全な場所で遊ぶことができ、子どもの好きな絵本や玩具がみつかるかもしれません。「これでいいのかな？」と感じている子育て中の悩みを、保護者同士でおしゃべりしたり、専門スタッフに気軽に相談できます。いろいろな個性の子どもがいることが分かってほっとしたり、子育てのヒントをもらったりするでしょう。

カナダなどでは「ノーバディズ・パーカクト（完璧な親はない）」という考え方があります。人は最初から親として生まれてくるわけではなく、周りの人に助けられながら、学びながら、親になっていきます。完璧な子どももいません。いろいろな人の手を借りて、支えあって子育てしていくことが、子どもの成長にとっても大事なことなのです。

# 子どもの発達に関する専門機関「地域療育センター」を中心に お子さんと保護者のサポートに取り組んでいます。

## 地域療育センター

発達に遅れなどのある子どもの通園施設（児童発達支援センター）と診療所を一体的に運営しています。子どもの発達に関する専門スタッフが、発達相談、診療、ハビリテーション（機能訓練）、療育グループ、通園（児童発達支援センター）など、お子さんや家庭の状況に応じた支援をしています。

## 専門スタッフの例

医師、保健師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、心理専門職、保育士、児童指導員、栄養士、ケースワーカー、相談支援専門員など

## 診療所

- 小児科・整形外科・精神科・耳鼻咽喉科などの診察をします。（地域療育センターにより診療科目が異なります。）



## 通園部

(児童発達支援センター)

- 支援が必要なお子さんを対象に、少人数のクラス編成で継続的な発達支援を行います。
- 保護者へ、親子関係の構築に関する助言や進路相談などの支援をします。



## 発達相談

- お子さんの成長や発達についての相談を受け、不安や悩みに応えます。
- 発達支援施策や福祉制度の利用などについて情報を提供します。
- 相談内容に応じて医師や専門スタッフと連携して、お子さんにとって最適な方向を見つけていきます。
- 進路や地域での生活などの相談に応えます。

支援内容について 詳しくは12ページへ

## 利用までの流れ

1



## 電話で日時を予約

お電話で相談日時をご予約ください。

2



## 面接・診察

ご予約の日時に面接・診察・検査などを行います。

3



## 発達支援の方針を提案

専門スタッフが話し合い、  
お子さんの発達支援の方針を提案します。

## 地域療育センター 連絡先一覧

[受付時間] 月～金曜日／9:00～17:00（祝日、年末年始を除く）

未就学のお子さんの相談は、居住区を対象エリアとする地域療育センターへご連絡ください。

小学生～18歳までのお子さんの相談は、中央療育センターが担当します。

対象エリア	名称	住所	連絡先
中、昭和、瑞穂、熱田、天白	中央療育センター	昭和区折戸町4-16 (児童福祉センター内)	☎ 757-6126 FAX 757-6129
中村、中川、港	西部地域療育センター	中川区小本一丁目20-48	☎ 361-9555 FAX 361-9560
東、北、西	北部地域療育センター	西区新福寺町2-6-5	☎ 522-5277 FAX 522-5279
南、緑	南部地域療育センター そよ風	南区三吉町6-17	☎ 612-3357 FAX 612-3411
千種、守山、名東	東部地域療育センター ぽけっと	千種区猫洞通1-15	☎ 782-0770 FAX 782-0771

名古屋市では、今後  
地域療育センターの拡充を計画しています。  
 詳しくは18ページへ

# 発達のさまざまな悩みを、連携して支援

地域療育センターでは、医師、保健師、相談支援専門員などが連携してお子さんの発達のサポートや、保護者への支援をしています。

## 発達相談

ことばの遅れ、運動発達の遅れ、友達と遊べない、落ち着きがないなど、お子さんの発達に関する心配や悩みをお気軽にご相談ください。相談内容に応じて、医師の診察や専門スタッフによる各種検査を行い、お子さんにとって最適な方向を見つけていきます。



## 診療所

医師による診療とハビリテーション（機能訓練）を予約制で行っています。ハビリテーションは医師の指導監督のもとに行います。  
※診療科目は地域療育センターにより異なります。※利用には診療報酬制度に基づく自己負担があります。自己負担分には名古屋市福祉医療証助成制度の医療証（子ども医療証、障害者医療証、ひとり親家庭等医療証）が使用できます。



## 療育グループ

少人数グループでの親子教室です。親子が楽しく参加できるようなプログラムを通して子どもの発達を促すとともに、安定した親子関係の構築をサポートします。お子さんの発達状況に応じたアドバイスや専門スタッフによる保護者向け学習会なども行います。

### 就園前グループ

保育所等や幼稚園に入る前の子（主に1～2歳児）

### 並行グループ

保育所等や幼稚園に通う子（主に3～5歳児）

上記の2つのグループがあります。地域療育センターでの発達相談の結果をもとに保護者と話し合って利用を決定します。



## 通園部（児童発達支援センター）

年齢、発達状況に応じた少人数のクラスを編成し、規則正しい生活と一定のプログラムを毎日繰り返すことで、基本的な生活習慣や社会生活への適応性を身につけるためのきめ細かい支援を行っています。親子通園などによる保護者への支援も実施しています。



その他、保健センターや医療機関、保育所、幼稚園、学校など関係機関と連携してお子さんと保護者を支援します。

▲ 支援内容について 詳しくは16ページへ

## 専門家からのコメント

### 地域療育センターで入園に向けたステップを

（愛知県立大学 教育福祉学部准教授／三山 岳さん）

多くの園では2歳児までの少人数保育と異なり、3歳児以降になると幼児クラスとして比較的大きな集団での保育が始まります。入園は子どもに実り豊かな経験をもたらす一方、家庭という居心地のよい生活から、初めて見る友達と一緒に過ごすという生活に移らなくてはならない出来事だとも言えます。

子ども同士の楽しそうな笑い声が大騒音のように聞こえたり、いろんな臭いがして不快に感じたり、家庭の見慣れたトイレとは違う便座が苦手な子どももいます。また、園での生活のペースは速すぎると感じる子もいます。子どもによって苦手なものや理由はさまざまです。入園前の早い時期から地域療育センターで少人数の丁寧な保育を経験することは、子ども本人の発達が保障されるだけでなく、園と同じお集まりや遊戯、トイレといった生活パターン、友だちや先生という存在に慣れていくことができる、という大きなメリットがあります。

名古屋市では、今後  
地域療育センターの拡充を計画しています。  
▲ 詳しくは18ページへ

# ともに育つみんなの場

地域療育センターの通園部は、発達に遅れなどのあるお子さんが日々通う施設として生活リズムづくりなどの支援をしています。

## やりたい！がいっぱい 通園部の一 日

- 8:50 ○ 通園バス出発  
(順路に沿って順番に乗車)
- 10:00 ○ 通園バス到着・登園  
○ トイレ・着替え  
○ 朝の会（手遊び歌など）  
○ 課題遊び
- 12:00 ○ 給食  
○ 歯磨き・トイレ  
○ お昼寝
- 14:20 ○ 自由遊び  
○ おやつ  
○ トイレ・着替え  
○ 帰りの会
- 15:00 ○ 降園・通園バス出発  
(順路に沿って順番に降車)



- 年間カリキュラムに沿った活動や季節行事などの体験を通して心身の発達をうながします。
- 給食があります。
- コースを決めて巡回する通園バスを運行しています。

※利用料としてサービスにかかる経費の1割の負担が必要ですが、世帯の所得に応じて上限が設定されています。幼児教育・保育の無償化の対象となる年齢のお子さんの負担はありません。利用料以外にも給食費が必要なほか、実費が必要な場合があります。  
※通園部を、保育所等や幼稚園に通いながら利用することはできません。

※一日の流れは各センターにより異なります。

## 地域療育センターを利用した保護者の声

- 1 毎日通うことで生活にリズムができました。医師、保育士、スタッフ、お友達など多くの人との関わりが子どもに刺激になったようです。家族だけの限られたコミュニケーションでは出てこなかった表情や反応をするようになりました。
- 2 子どももママも、一日中家の中で2人きりで過ごすのはストレスになります。外に出る機会ができたのは良かったです。同じ境遇のママたちと想いを共有できることで、子どもだけでなく私も救われました。
- 3 子どもの笑顔が増えました。早く発達の遅れをなくそうとして焦っていましたが、「みんなと同じでなくても、この子のペースで育てばいい」と言われて、肩の荷が下りたように感じました。今では家族みんなが笑顔で過ごせています。
- 4 これまで人にまったく興味がなかった子でしたが、保育士さんやセンターに慣れはじめ、今では通園を楽しみにしています。みんなと一緒に覚えた遊びを家でもすることができます。
- 5 児童館などの催しに参加したことがあります。順番に並べなかつたり、集団行動ができないので、子どもにも私にも負担でした。ここでは子どもの行動を全て肯定的にとらえてくれます。子どもが伸び伸びできて、私も安心です。
- 6 頗る発達の遅れない場合に「自分の子はきっと大丈夫」と思いたくなります。けれど、そこで少し間をおいてしまうことは、子どものメリットになりません。また、地域療育センターを利用すると「学区の小学校に入学できないのでは?」という、間違った思い込みもあるようです。私の2人の子どもはセンターに通った後に通常学級に入っています。振り返ってみても、利用したことでのデメリットはありませんでした。

### 医師から

#### 子どもの可能性を 信じて見守る

お子さんの目線、立場に立って、お子さんの気持ちを理解するよう心がけています。そのお子さんの気持ちを代弁するようにしてママやパパとお話しすることで、一緒にお子さんへの理解を深め、お子さんの良いところを見つけています。お子さんの今の姿だけを見るのではなく、お子さんの可能性を信じて見守ることが大切です。不安なまま子育てすることは、お子さんにとっても望ましくありません。お子さんの状態をしっかり把握して不安を解消するためにも、まずは相談してください。私たち専門家と一緒に、自信をもって子育てをしていきましょう。

### 保育士から

#### 子どもたちが安心できる 場所として

お子さん一人ひとりの個性や性格を知り、好きな遊びを通して信頼してもらえる関係を築き、お子さんにとって「安心できる場所」であるようになっています。そのことが「やってみよう」と、お子さんの気持ちが動くきっかけにもなります。ママやパパから家庭の様子や困りごとなどを気軽にお話ししてもらえるよう、何気ないコミュニケーションも大切にしています。同じお子さんでも、立場や職種によって見え方が違ってくるので、できるだけ多くの人の意見を聞くようにしています。ここには様々な職種のスタッフが揃っているので子どもの理解に役立っています。

# お子さんのまわりに、たくさんの支援

保育所等、幼稚園、地域療育センターなどが一体となり、  
発達に遅れなどのあるお子さんを支援しています。

名古屋市では、今後  
地域療育センターの拡充を計画しています。  
詳しくは18ページへ

保育所等（保育所及び認定こども園）や幼稚園でも  
発達に遅れなどのあるお子さんを受け入れています。

## 保育所等

保育所等では心身の発達に遅れなどのある、集団保育が可能な子どもの受け入れを行っています。保育所等は、就労する\*保護者にかわって子どもを保育する施設ですが、おおむね3歳以上のお子さんで発達の遅れの程度などが一定の基準にあてはまる場合は、就労していない世帯でも「発達援助」という事由で利用できます。また、発達の遅れなどのあるお子さんの状況に応じて、補助職員が担任とともにクラス保育を行い、お子さんの発達を支援します。

\*就労以外にも、その他疾病、親族介護など受け入れ可能な場合があります。

## 幼稚園

名古屋市立幼稚園では、発達に遅れなどのあるお子さんの状況に応じて、可能な範囲で受け入れを行っています。受け入れている園には発達障害対応支援員が配置されています。また、必要に応じて学校生活介助アシスタントが配置されています。

地域療育センターでは、  
保育所等や幼稚園に通う子どもの発達支援も行っています。

## 療育 グループ (並行グループ)

保育所等や幼稚園に通いながら、地域療育センターの療育グループを利用することができます。主に3~5歳児を対象とする親子教室で、少人数グループでの活動や専門的なアプローチにより、集団への参加や自己表現力の向上を図ります。また、個別や集団でのカウンセリング等を通して、保護者の方の疑問、悩み、不安などに丁寧に対応します。

## 地域療育 センターと 保育所等の 連携

発達に遅れなどのあるお子さんが通う保育所等や幼稚園を地域療育センター職員が訪問し、環境調整や支援方法等について助言しています。また、地域療育センターの通園部や療育グループを卒園・退園したお子さんのアフターケアとして、進路先へ訪問し、お子さんが新しい生活に早く馴染めるように援助しています。

# これからの地域療育センター ～地域療育センターがますます充実～

名古屋市では令和2年3月に『今後の名古屋市早期子ども発達支援体制に関する方針』を定めました。令和2年度から6年度までの5年間で地域療育センターの拡充の検討や整備を進めていきます。

近年、お子さんの発達に不安を感じる保護者の方が増えています。子育て支援の施設と地域療育センターが連携しながら、発達に遅れやアンバランスのあるお子さんやお子さんの発達に不安を感じる保護者を支援し、子育てしやすい名古屋市を実現していきます。

## 地域療育センター拡充の方針

発達支援の必要なお子さんと保護者の方が必要な支援を必要な時期に受けられるよう地域療育センターを整備します。

- 当面の目標として地域療育センターを7か所にすることを目指します。
- 地域支援・調整部門を新設します。
- 現在の5エリアを維持します。
- 通園部門、診察部門に新しい取り組みの導入を検討します。
- 7か所の検討・整備と並行して、その後の拡充方針についても検討していきます。

## ～新しい地域療育センター～

### 地域支援・調整部門 の新設

### 通園部門・診療部門 の新しい取り組み

#### New 地域支援・調整部門

- お子さんの発達の悩みの相談をより気軽にできるようにします。
- 保護者の方がお子さんの発達に不安を感じ始めた時から支援します。
- 地域に出向き、発達支援の必要なお子さんと保護者の方を早期に支援します。
- 民間医療機関と連携して医療と福祉の切れ目がないように支援します。
- 保健センターと連携して子育てについての悩みを必要に応じて早期発達支援につなぎます。
- 保育所、幼稚園等と連携して発達支援の必要なお子さんを支援します。

気軽に相談

早期からの支援

関係機関と連携強化

#### 通園部門

入園を希望される方をできるだけ受け入れられるように定員を柔軟に変更することを検討します。

#### 診療部門

診療部門を設けず、機能を限定した新しいタイプの地域療育センターを導入することを検討します。エリア内の複数の地域療育センターが連携して支援します。



名古屋市子ども発達支援サイト



# すてっぴンサポート



名古屋市が運営する  
“発達に遅れや不安のあるお子さんの発達を支援する施策”  
の情報サイトです。

.....掲載している情報.....

## 子ども発達支援施策紹介

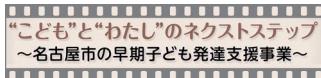
発達に遅れや不安のあるお子さんの発達を支援する施策を紹介しています。

### 地域療育センター

地域療育センターを紹介しています。

### 子どもの発達の診療ができる医療機関

お子さんの発達の診療ができる名古屋市内の医療機関を紹介しています。



名古屋市の早期子ども発達支援施策を紹介する動画  
「“こども”と“わたし”のネクストステップ」を配信中。  
地域療育センターの様子、スタッフや利用者のインタビュー等で地域療育センターを分かりやすく紹介しています。上映時間約15分。興味のある紹介だけを見られる分割版もあります。